

『大学図書館研究会誌』執筆要領

2025年3月9日制定

1. 原稿は1行20字40行で設定したA4判の用紙に横書き(1段組み)で執筆する。
2. 図表にはそれぞれ一連番号を付与し、簡潔なタイトルを付け(写真は図として扱う)、表のタイトルは表番号(「表1」)を付けて表の上に、図のタイトルは図番号(「図1」)を付けて図の下に記載する。図表はそのまま印刷できるものを電子ファイルで提出する。また、本文中に図表の挿入位置を示す。
3. 章・節・項の見出しはポイントシステムにて記載する。

例： 1
 1.1
 1.1.1
 (1)

4. 原稿の構成は、原稿の種類(論文、書評、報告、資料紹介、その他)、タイトル(和文と英文)、著者名(日本語とローマ字)、所属、抄録(和文と英文)、キーワード(和文と英文、それぞれ3~5個)、本文、注、参考文献、図表とする。謝辞は本文の最後に記載する。所属、抄録(和文)は冒頭ページに、注、参考文献は謝辞の後に掲載する。
5. 原則として常用漢字、現代かなづかいを用いる。
6. 数字は漢数字の使用が習慣的になっている場合を除き、アラビア数字を用いる。アラビア数字、アルファベットは半角とする。
7. 参考文献の記載方法は、科学技術情報流通技術基準(SIST: Standards for Information of Science and Technology)の参照文献の書き方(SIST02-2007)に従う。

例：

雑誌1記事

著者名. 論文名. 誌名. 出版年, 巻数, 号数, はじめのページ-おわりのページ.

Hall, J.B. The peace place libraries in the Hague. Unesco Bulletin for Libraries. 1981, vol. 31, no. 1, p. 3-5.

図書1冊

著者名. 書名. 版表示, 出版地, 出版者, 出版年, 総ページ数, (シリーズ名, シリーズ番号), ISBN.

森耕一. 図書館の話. 第4版, 東京, 至誠堂, 1981, 318p., (至誠堂選書, 3), ISBN 4-795-30202-2.

図書の1章または一部

著者名. “章の見出し”. 書名. 編者名. 版表示, 出版地, 出版者, 出版年, はじめのページ-おわりのページ, (シリーズ名, シリーズ番号), ISBN.

鈴木正紀. “第14章 アウトソーシング”. 変わりゆく大学図書館. 逸村裕, 竹内比呂也編. 東京, 勁草書房, 2005, p. 177-190, ISBN 9-784-32600029-3.

電子雑誌 1 記事

著者名. 論文名. 誌名. 出版年, 巻数, 号数, はじめのページ-おわりのページ, 入手先, (入手日付).

中川恵理子. オンラインビブリオバトル実践と課題 -金沢学院大学図書館の事例-. 大学図書館研究会誌. 2023, (48), p.1-4. https://www.daitoken.com/publication/kaishi_0A/4801.pdf, (入手 2025-02-17) 又は (参照 2025-02-17).

Jacob L. Nash, Karen R. McElfresh. A journal cancellation survey and resulting impact on interlibrary loan. Journal of the Medical Library Association. 2016, vol. 104, no. 4, p. 296-300. <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC5079491/>, (accessed 2017-01-29) 又は (cited 2017-01-29).

Web ページ

著者名. “ウェブページの題名”. ウェブサイトの名称. 入手先, (入手日付).

これからの図書館の在り方検討協力者会議. “図書館職員の研修の充実方策について (報告)”. 文部科学省. http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/tosho/teigen/08073040.htm, (入手 2017-01-29) 又は (参照 2017-01-29).

8. 原稿中の著作権処理は著者が投稿時までに完了させる。
9. 投稿の締め切りは、年 1 回とし、5 月 15 日とする。
10. 投稿原稿はメールで送付する。
送付先
大学図書館研究会会誌編集委員会
E-mail: dtk-ks@daitoken.com

以上